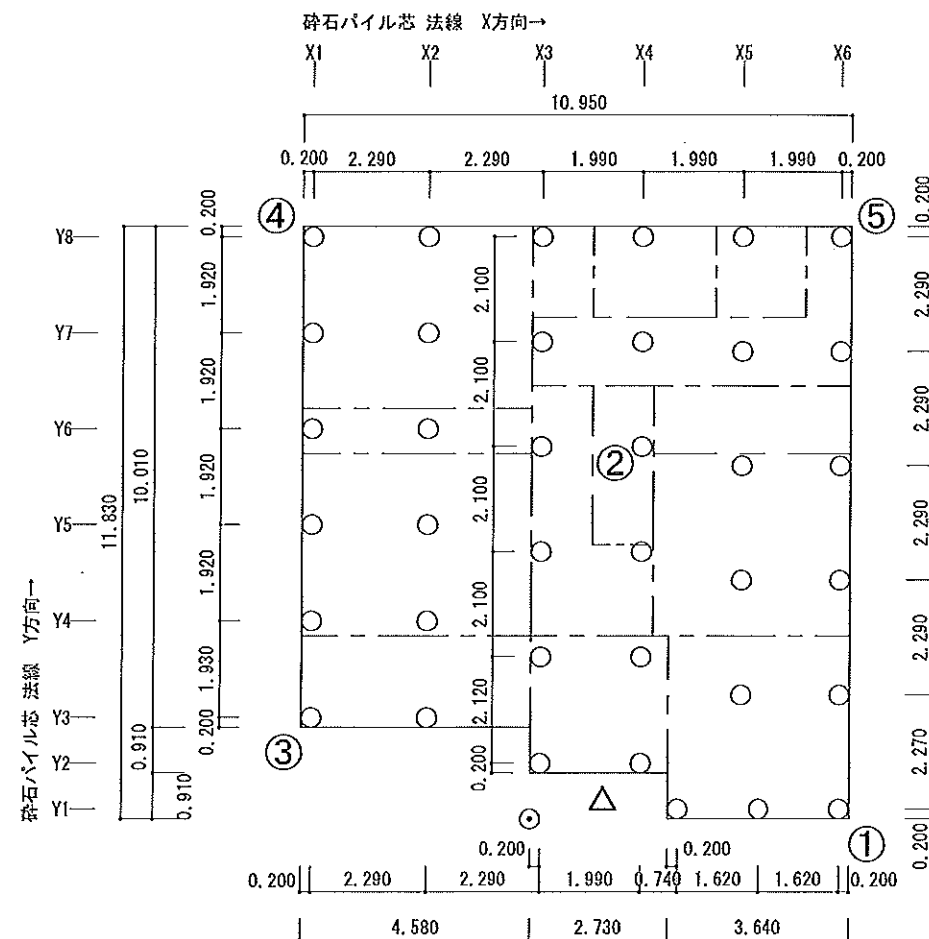


φ400mm
[○]
(1打ビッチ0.75m以上)

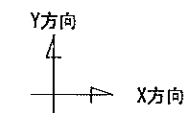
畔柳様邸 砕石パイル配置図

設計荷重度 : 20kN/m²
基礎形状 : ベタ基礎
補強深度 : ○ 5.50m — 38本
(パイル長)

※KBM+0.25m(地盤調査時の平均地盤高)からの補強深度とする。



砕石パイル芯 法線 XY方向



調査時 G L

調査番号	KBM ±0
①	+0.310m
②	+0.360m
③	+0.380m
④	+0.220m
⑤	+0.140m

平板載荷試験(管理基準)



パイル芯において、現場毎に1箇所以上、かつ50本につき1箇所行う。
パイル径が2種以上ある場合はそれぞれに1箇所以上行う。

HySPEED

天然砕石パイル工法

縮尺 :
1/150

作図者 :
長谷川

担当者 :
丹場

物件番号 :
2014-01540

日付 :
2014/03/01

代理店様承認欄

ビルダー様承認欄

2014/ / 2014/ /

【代理店様へ】 基礎形状・寸法・パイル長・本数をご確認の上、承認欄にサイン後、ビルダー様へご提出下さい。【ビルダー様へ】 お手数ですが、基礎形状・寸法をご確認の上、承認欄にサイン後、担当代理店へ提出をお願い致します。